

FAEGER J-クレジット申請マニュアル - 水稻の中干し延長

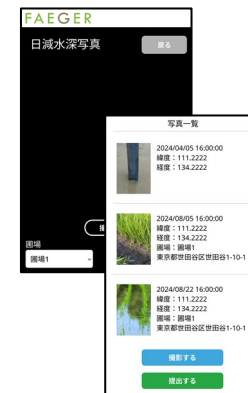
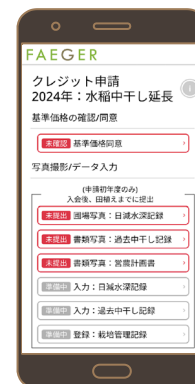
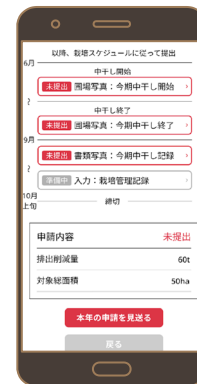
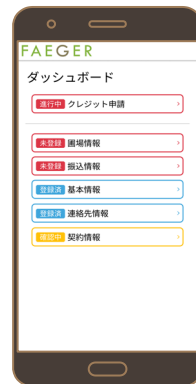
スマートフォンやパソコンから簡単に申請

システムを利用して簡単にデータを提出することが可能です

オンライン申請システムのURLを入会申し込みをいただいた生産者様へ

4月以降、個別にメールでお送りします

申請スケジュール



画像の提出には実態と相違がないことが確認できる証拠が必要ですが
システム内のカメラを使用すれば、撮影した日時と場所が保存でき、証拠となります

※画面はイメージです。変更の可能性があります

提出データ

- ① 過去2年間の中干記録
- ② 営農計画書の画像
- ③ 栽培管理グループ登録
- ④ 日減水深測定
- ⑤ 代表圃場住所の選択
- ⑥ 中干開始時の圃場写真
- ⑦ 中干終了時の圃場写真
- ⑧ 栽培管理記録の入力

各データの提出時期は裏面をご覧ください

お支払いについて

「申請翌月」と「その1年後」の2回に分けてのお支払い

※2026年1月申請を予定しております
(2026年の2月と2027年2月に
設定金額のそれぞれ50%ずつをお支払い)

締切：9月頃

時期



田植え

中干し

出穂

収穫

日減水深測定
日付/撮影

中干開始記録
日付/撮影

中干終了記録
日付/撮影

出穂日記録
日付

水位計設置
(4月)

pFメータ設置
(6月)

pFメータ撤去
(9～10月)

水位計撤去
(9～10月)

※今後の動向により変更可能性あり

お問い合わせ先

株式会社フェイス
2025年度 申請サポート担当

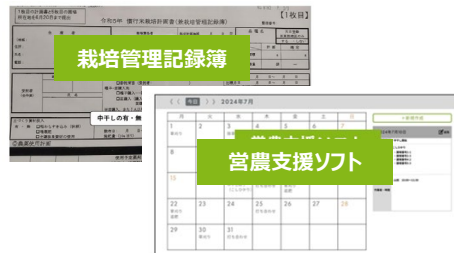
TEL : 03-6824-2865

メール : agri-jp-application25@faeager.co



① 過去2年間の中干記録 (写真提出/日付入力)

3月～4月



- JAや組合等に提出している栽培管理記録簿や営農支援ソフトのデータなど、栽培記録（中干し期間が示されたもの）が確認できる書類の写真や画面写真
- 記録がない場合はまず2年間記録を取っていただいてから開始

② 営農計画書の画像（データ）提出

3月～5月



- 農業法人名、生産責任者の氏名、住所、中干し実施予定全ての圃場の面積と地番が確認できるものをご提出
- ※ご提出頂いた営農計画書にそって圃場の住所、作付け面積を弊社でシステムに登録します

③ 栽培管理グループの登録

3月～5月

栽培管理グループとは

栽培管理をしやすくするため、グループを作成し代表圃場ごとに記録を頂くためのもの

- ① 田植え日が3週間以上ずれていないこと
- ② 移植or 直は（直まき）
- ③ 稲わらのすきこみや有機物の施用量などの栽培方法が同一

栽培方法

移植栽培or直は栽培

品種

栽培管理が同じ場合は複数品種の入力可能

は種(直はのみ)

開始日/終了日

堆肥

施用量(kg/10a)

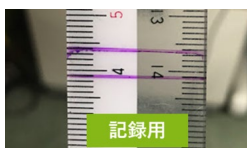
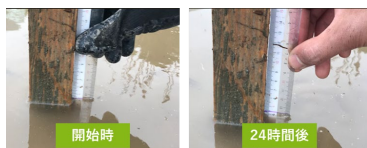
稲わらすき込み

すき込み率・開始日/終了日



④ 日減水深測定 (写真提出/数値入力)

4月～5月



- 圃場に水を張り、取水口と排水口を閉じた状態で朝（8-9時推奨）に測定を開始し、24時間でどの位水位が減ったかが確認できる写真（定規など）
- 何ミリ減ったかの数値を入力
- 代かき後、**田植え1週間後までの雨の降っていない日**に実施
- ※測定中に降雨のないことを示す資料（最寄りのアメダスの観測データ等）で確認させていただきます
- 水位センサー等による記録でも可（その際は水位センサーによる記録がわかる資料を写真で提出）

⑤ 代表圃場住所の選択

6月



- システムに登録されている圃場からグループごとに代表圃場を選択
- 今期中干しの写真はグループの代表圃場ごとに撮影頂く必要あり

⑥ 中干開始時の圃場写真撮影

6月～7月



- システム画面からカメラを起動させて撮影をすると自動で撮影日の日付が管理されます
- 圃場の水が抜けて稲と地面が見えている画像、および排水口から水が出ている写真
- 水位センサー導入の場合は、中干開始と終了時の写真撮影の代わりに水位データの提出で代替え可能です。
※中干し延長期間のイネにかかる乾燥ストレスの度合いを知るために、pFメーターの導入も推奨しています。

⑦ 中干終了時の圃場写真撮影

6月～8月



- システム画面からカメラを起動させて撮影をすると自動で撮影日の日付が管理されます。圃場の水を入れる前で圃場の水が抜けており、地面が乾いていることがわかる写真が必要です。
- 中干し終了日よりも出穂日が早い場合は出穂日の前日が終了日となります**

⑧ 栽培管理記録の入力

7月～9月

- 事前登録頂いた栽培管理グループ毎に以下の入力

田植え

開始日/終了日

中干し

開始日/終了日

出穂

出穂日



※麦との2毛作の場合は、②営農計画書の提出以降の活動が1～2か月後ろ倒しになることがあります。



※水位計・pFメータについて
詳しい使用方法を知りたい方は下記よりご覧ください。

・[水位計取扱説明書](#)

・[pFメータ取扱説明書](#)